

## 第10班

- 1 タイトル： 医療機器を扱う外資系企業の誘致
  
- 2 報告書の概要：本報告書では、地域産業の活性化を目的として、医療機器を扱う外資系企業の誘致という政策立案を行った。医療機器を扱う外資系企業を選んだ理由は、次のとおりである。①国内における輸入超過と今後の医療費の増加。②外資系企業等の優位性。③医療機器市場の安定性。④地元企業とのつながり。本報告書では、各種統計や実地調査等による現状分析を踏まえ、6000億円+ $\alpha$ の市場を獲得するための提言を行った。提言の主な特徴は次のとおりである。①自治体間の連携による大都市部・地方部の役割分担～連絡協議会の設置～。②行政による肉食的マッチング～マッチングコーディネーターの配置～。③段階を踏んだ戦略的誘致。
  
- 3 引用している事例：①ジェトロ（日本ライフサイエンス市場の問題点と新しい動き）、②神戸市（医療産業都市）、③福岡県（フレゼニウスメディカルジャパン株式会社豊前工場誘致）
  
- 4 アンケート調査の有無： 無